

(1) 農地・水・環境保全向上対策事業になぜハードルを設けたのか

5 設置目的を果たし得ない事業について

問 競艇等目的を果たせない事業は英断をもって見直しすべき

答 経営改善計画に基づき経費削減と売上向上策に取り組み、高額償還となる平成26年度までを乗り切りたい。業界の動向等を見据え、まずは経営安定化を目指したい。

(1) 競艇場の再起はあるのか

ア 現況と将来予測は

イ 法改正の実効果は期待を裏切らなかったのか

ウ 全国施行者協議会の直近の動きは

(2) センターパレス運営状況などについて

ア 億単位の返済が迫っているが、その時期と対策は

イ 新都心軸の中心としての期待

津市バージョンの積極的な考え方での事業展開を（津競艇場）



は持てるのか

6 来年度予算の見込みについて

7 等価交換のあり方について

(1) 説明責任を果たしていないのではないか

ふじもとともこ  
藤本智子

日本共産党議員団

●一般質問●

1 合併検証について

(1) 市として合併検証はしないのか

(2) 総合支所に地域との信頼関係を築けるような体制と権限を

問 行政と住民の協働の観点で総合支所のまちづくりを

答 自治基本条例制定に向けたまちづくり市民委員会で、自治組織の立ち上げが示されたが、行政の支援の仕方は大きなテーマで、職員の意識改革も必要と考えている。

(3) 地域審議会の開催を増やし、地域振興予算はイベント型ではなく、地域のまちづくり要望に応えられる内容に見直しを

2 介護保険計画について

(1) 現在策定中の次期計画における保険料を多段階に設定し、納付能力に見合った保険料設定を

3 同和行政について

(1) 法終了後の新たな地域連絡協議会の立ち上げは差別の固定化ではないか

(2) 5名の研修参加者に17~18名もの職員随行は適切か

(3) 補助金見直しに向けての取り組み状況は

4 公共工事のコスト縮減について

て

(1) 「工事で同じところを何度も掘り返しているが、もっと効率的にできないのか」という市民の声にどう応えるか

5 業務に関する電話使用について

(1) 工事現場などで職務に従事する職員の携帯電話使用について、業務としての補償を

6 最終処分場候補地について

(1) 住民の十分な理解・合意なしに強引に事業を進めるな

地域との信頼関係を築けるような体制と権限を（安濃総合支所）



かわぐちかずお  
川口和雄

無党派

●一般質問●

1 国民健康保険事業について

(1) 無保険の子どもたちの救済対策は

問 無保険の子ども達の救済は児童福祉法の社会福祉制度で取組め

答 一つの考え方として研究した

い。中学生以下の子どもに保険証を交付する国保改正案についても、趣旨に沿った運用が必要と考えるが財源を含め研究が必要となる。

ア 親が国民健康保険の保険料（税）を滞納しているため、そ

個人質問

個人質問